



DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 1771

エポオールUNI

1. 一般名 一液形変性エポキシ樹脂塗料 弱溶剤形
2. 規格 社内規格
3. 特徴 1) 速乾性であるため冬場（5℃）でも翌日に上塗り塗装が可能。20℃以上であれば1日2工程（塩化ゴム、弱溶剤系塗料）が可能である。
2) 強溶剤上塗塗料も塗装できる。
3) 希釈から洗浄まで全ての塗装作業が塗料用シンナーで対応できる上、旧塗膜への影響がマイルド。
4) 脱鉛、クロムの環境対応形塗料である。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	1液性				
荷姿	16kg、4kg（白色は4kgなし）				
色相	白色、赤さび色、グレー、淡彩色				
光沢	つや消し				
密度（23℃）	塗料	1.25（グレー）			
	揮発分	0.86			
加熱残分	63%（グレー）				
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	指触	4時間	2時間	30分	20分
	半硬化	8時間	4時間	1時間	45分
標準膜厚	50μm				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界（下限～上限）	SDS参照				
貯蔵安定性（20℃）	12ヶ月（6ヶ月以降は再検査）				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	ISO-St2 (SSPC-SP2) 以上				
調合法	—				
可使時間	—				
温度・湿度制限	気温：5℃以下、湿度：85%RH 以上				
使用シンナー	塗料用シンナー又は塗料用シンナーA				
塗装方法	塗装方法	刷毛・ローラー塗装	エアレス塗装		
	希釈率	0～5%	5～10%		
	標準使用量	0.15 kg/m ²	0.19 kg/m ²		
	標準膜厚	50μm	50μm		
	ウェット管理膜厚	125μm	125μm		
エアレス塗装条件		1次圧 0.4～0.5MPa (4～5 kg/cm ²) 2次圧 12～15MPa (120～150 kg/cm ²) チップNo.163-515～521			
塗装間隔	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	最小	12時間	6時間	4時間	3時間
	最大	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- 使用時には良く混合攪拌し、均一な塗料状態にする。
- 被塗面の油、湿気、じんあいなどの有害な付着物は特に入念に除去する。
- 希釈及び洗浄には塗料用シンナー以外使用しないこと。
- エアレススプレー塗装の場合は塗料を80メッシュの金網で濾過する。
- 異種塗料を塗り重ねる場合は、適正な間隔を置いてから塗り重ねる。短時間に塗り重ねるとリフティングを起こすことがあり、防食性、美観性に問題が残るので注意する。
- 強溶剤系塗料を塗り重ねる場合の最小塗装間隔は、5℃で48時間以上、20℃で16時間以上。
- 強溶剤エポキシ樹脂塗料の塗り重ねは不可。
- 水系塗料を上塗りした場合の養生テープは、付着性が発揮される7日目以降（20℃）に剥がすこと。7日目以内に剥がす場合は、テープの端部にカットを入れて剥がすこと。

7. 関連法則

危険物表示	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	—

ホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆

8. 使用上の注意【警告】

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。